

～誰もが幸福をますます実感できる市民総幸福のまちづくりを目指して～

**京丹後市 市民幸せ度アンケート調査
集計結果**

平成 28 年 3 月
京 丹 後 市

第1章 調査の概要

1 調査の目的

グローバル化、情報化、少子高齢化等に伴い市民の皆様の価値観が多様し、明確なビジョンによる行政運営が必要となる中、『幸福』をまちづくりの理念や中心軸とする「京丹後市市民総幸福のまちづくり推進条例」を制定し、「誰もが幸福をますます実感できる市民総幸福のまちづくり」を進めています。

この条例や、第2次京丹後市総合計画に基づき、このアンケート調査において、市民の皆様ご自身の幸せに対する意識やお考えなどについてお聞きし、「幸福度指標」作成や市の施策等の点検や施策体系の再評価など、総合計画の立体化を測ります。

2 調査設計

○調査地域 : 京丹後市全域

○調査対象者 : 市民 3,200 人

市内に在住している 16 歳以上の市民から無作為抽出

○調査期間 : 平成 27 年 11 月 13 日から 12 月 11 日まで

○調査方法 : 調査票による本人記入方式（本人が記入できない場合は家族等が代わりに記入）

郵送配布・郵送回収

3 回収結果

配布数 (A)	有効回収数 (B)	有効回収率 (B/A)
3,200	1,242	38.8%

4 調査結果の見方

- 回答結果の割合「%」は、小数点以下第2位で四捨五入したものです。このため、合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答形式（2つ以上の選択肢を選ぶ形式）の場合、合計は100.0%を超えます。
- 図表中の「不明・無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N」（サンプル数）は、有効標本数（集計対象者総数）、あるいは分類別の該当対象者数を示しています。
- 本文中の設問の選択肢について、文字数が多いものは簡略化している場合があります。
- この調査の標本誤差は、概ね次の表に示すとおりです。標本誤差は次に式により求められ、算出の基数（n）および回答の比率（p）の値によって誤差幅が異なります。信頼度は95%です。

・標本誤差の算式

$$\text{標本誤差（2段階抽出）} = 2 \sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N：母集団数 n：比率算出の基数 p：回答の比率

・標本誤差表

回答の比率（p） 基数（n）	90%または 10%前後	80%または 20%前後	70%または 30%前後	60%または 40%前後	50%前後
1,242	±2.4%	±3.2%	±3.7%	±3.9%	±4.0%
1,200	±2.4%	±3.3%	±3.7%	±4.0%	±4.1%
1,000	±2.7%	±3.6%	±4.1%	±4.4%	±4.5%
800	±3.0%	±4.0%	±4.6%	±4.9%	±5.0%
600	±3.5%	±4.6%	±5.3%	±5.7%	±5.8%
400	±4.2%	±5.7%	±6.5%	±6.9%	±7.1%
200	±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.0%

注意(1) この表では $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ として算出しています。

注意(2) 層化を行った場合の誤差は、この表の値よりやや小さくなります。

注意(3) この表を使った集計結果の見方は次のとおりです。

ある設問で
 ○回答者：1,242人、 ○選択肢の回答比率：70% の場合
 ○回答比率の誤差：±3.7%の範囲内 であるため
 よって
 ○誤差を含めた比率：66.3%～73.7% となります。

5 調査結果の概要

(1) 回答者自身について

【女性が過半数を占め、同居人数は2人が多く、居住年数は20年以上が最も多い】

性別では、男性が41.3%、女性が55.6%となっている。

年代別では、「65～69歳」が最も多く、次いで「70～74歳」となっている。

居住地域では、「網野町」が最も多く、次いで「峰山町」となっている。

職業では、「無職」が最も多く、次いで「勤め人（会社員など）」となっている。

ご家族の同居人では、「2人」が最も多く、次いで「3人」となっている。

同居のご家族の構成では、「親と子（二世帯）」が最も多く、次いで「夫婦のみ（一世帯）」となっている。

居住年数では、「20年以上」が最も多く、次いで「10年以上～20年未満」となっている。

居住理由では、「生まれた時から住んでいる」、または「生まれた場所だから」が最も多く、次いで「結婚のため」となっている。

市の愛着・誇りについては、「とても感じている」「やや感じている」が7割を超えている。

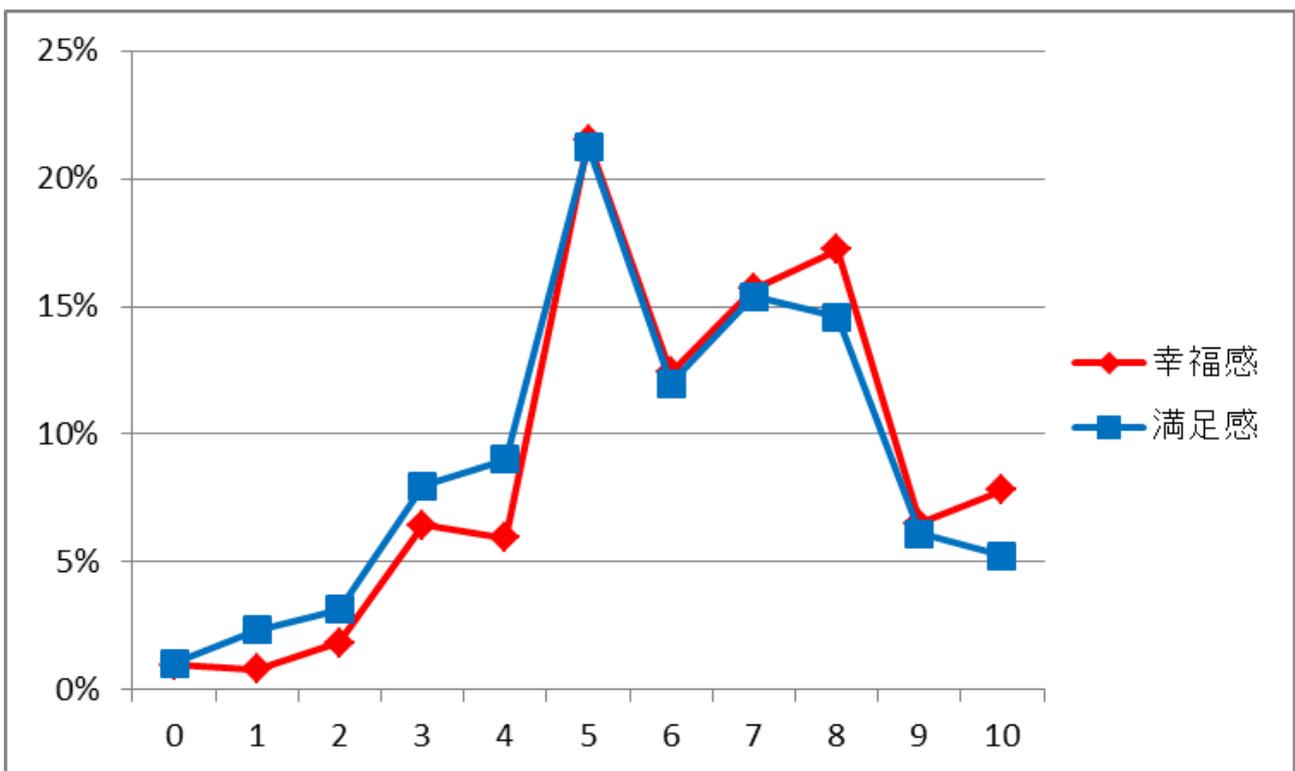
健康維持のために日頃から行っていることは、「健康診断を受けている」が最も多く、「規則正しい生活」「定期的に体を動かす」と続いている。

(2) 幸福感・満足感について

【幸福感・満足感ともに5以上を回答した人は全体の7割5分以上を占める】

幸福感では、「5」が最も多く、次いで「8」となっている（平均：6.32）。

満足感では、「5」が最も多く、次いで「7」となっている（平均：5.90）。



(3) 各項目での幸福感・満足感について

【性別、年齢、職業、世帯年収、結婚状況、家族構成、居住状況、日常行動尾等と幸福感・満足感との関係性】(問1～問15の各項目の結果を問16・17の結果とクロス集計・分析)

ア 性別

女性の方が幸福感・満足感ともに男性に比べ高めの数値となっている。

イ 年齢

30歳から64歳までの年齢層で幸福感が一旦さがり、その年齢層を超える年齢層で概ね上昇に転じている。80歳以上の年齢層が他の年齢層に比べ満足感が高い。

ウ 地域

地域による有意な差はみられない

エ 主な職業

「公務員等」従事者の幸福感・満足感がともに高く、次いで「家事手伝」、「自営業」、「無職」と続く。「アルバイト等」が幸福感、満足感が共に低く、次いで「勤め人」が低い。

オ 世帯年収

基本的に幸福感、満足感ともに世帯年収の額に比例し上昇している。客体は少ないものの、1200万円～1400万円の世帯年収で、幸福感、満足感が高い。

カ 結婚状況

「配偶者あり」が幸福感、満足感ともに最も高く、次いで「死別」となる。未婚は幸福感、満足感ともにやや低く、離別されたかたが低い。

キ 同居の家族構成

幸福感、満足感ともに、三世帯が最も高く、次いで、一世帯と続く。ひとり暮らしが幸福感、満足感ともに低い。

ク 近所別居

近所に親又は子が「暮らしている」が、「暮らしていない」に比べ、幸福感・満足感ともに高い。

ケ 家族の同居人数(本人含む)

「3人暮らし」の家族構成で若干下がるものの、「一人暮らし」に比べ、多人数で暮らす方が幸福感・満足感が高い。

コ 在住年数

在住年数と幸福感・満足感に一定の傾向はみられない。

サ 在住の理由

在住の理由と幸福感・満足感に一定の傾向はみられない。

シ 市に愛着や誇りを感じているか

市に愛着や誇りを感じる度合いが強いほど、幸福感・満足感ともに高い。

ス 健康維持のために、日頃から行っていること

健康維持のために、日頃から何らかのことを行っている方が、幸福感・満足感ともに高い。

セ 家族に日常的に看護や介護が必要な方がいるか

家族に日常的に介護や看護が必要な方がいない方が、幸福感・満足感ともに高い。

ソ 日々の生活でどのような方との人間関係を最も大切にしているか

人間関係を大切にすることについては、幸福感・満足感ともに変わらない。

(4) 「幸福」を判断する重視事項・重視基準について

ア 幸福感を判断する上で重視した事項

幸福感を判断する上で、「健康状態」、「家計」、「家族関係」、「就業」、「生活住環境」の順に、重視している。

「他人の喜びへの貢献」、「地域社会とのつながり」、「自分の思想・哲学」、「家族関係」を重視する方は、幸福感、満足感ともに高い。

イ 幸福感を判断する際に重視した基準

幸福感を判断する基準として、「自分の理想」(約 37%)、「将来への期待・不安」(約 30%)の順に、重視している。(他人や過去の自分との比較は少ない。)

判断基準のいかんで、概ねには幸福感・満足感にあまり差がみられないが、「将来への期待・不安」の基準を重視する方が、幸福感・満足感ともに低い。

(5) 市の施策について

「福祉・医療」(50.9%)は5割を超え、「家計(所得・消費)」(39.6%)は4割近くとなり、「就業(仕事の有無・安定)」(37.8%)、「地域経済」(36.5%)、「健康状態」(25.8%)と続いている。

「生活環境・住環境」(22.5%)、「防災・治安」(13.8%)、「子育て環境」(13.3%)、「家族関係」(9.4%)、「地域社会とのつながり」(8.6%)、「学校教育環境」(7.5%)、「自然環境」(6.9%)、「余暇・文化」(5.2%)、「食生活」(3.7%)、「その他」(1.2%)となっている。

(6) 人生観・日常行動について

ア 困っている人を助けることや他人の喜ぶこと、他人のためになることを行いたいと思うか

他人の喜ぶこと、他人のためになることを行いたいと思う度合いが高いほど、幸福感、満足感が高い。

選択した理由による差はない。

イ 過去一年間にボランティア活動をしたか

ボランティアをする頻度が高いほど、幸福感、満足感ともにおおむね高い。

○ボランティアをした人では

ボランティアをするのに何らかの動機がある方が、何となくするより、幸福感、満足感ともにおおむね高い。

○ボランティアをしなかった人では

「きっかけをつかめない」と回答した人が、幸福感、満足感ともに高い。

「健康状態が良好でない」と回答した人が、幸福感が低い。

「やりたいと思うけど生活や時間に余裕がない」と回答した人が、満足感が低い。

ウ 何事につけ物事や出来事の良い面、明るい面を見る（見ようと努める）方だと思うか

物事の良い面、明るい面を見ると思う度合いが高いほど、幸福感、満足感ともに高い。

エ 人から頼りにされていると感じるか

人から頼りにされていると感じる度合いが高いほど、幸福感、満足感ともに高い。

オ 人から支えられていると感じるか

人から支えられていると感じる度合いが高いほど、幸福感、満足感ともに高い。

カ 何らかの宗教的又はスピリチュアルな価値観を信じるか（神・宗教を含む）

宗教的、スピリチュアルな価値観を信じる度合いが高いほど、幸福感、満足感ともに高い。

キ 日本社会が公平・公正でよりよい方向に発展していると思うか

日本が公平、公正でより良い方向に発展していると思うほうが、幸福感、満足感ともに高い。

(7)「幸福」を感じる重要事項について

(1) 満足度

ア 高い順（10位まで）は、次のとおり。

- 自然(海・山・川など)に恵まれていること
- 家族がみな健康であること
- 家族がともに支えあって仲良く暮らすこと
- 家族や自分にあった居住空間が確保できていること
- 最後まで自宅で暮らせること
- 生活公害（騒音・悪臭・振動）がないこと
- 食の安全が確保されていること
- ここに住み続けたいと思うこと
- 家族の子育に対する理解、協力があること
- 家族の団らん・交流が盛んであること

イ 低い順（10位まで）は、次のとおり。（注：24 及び 37 は満足度が同じのため11ある）

- 外国文化・言語についてふれる機会があること
- 市内の経済状況が良いこと
- 交通基盤が整っていること(公共交通、道路など)
- 地域の魅力、歴史、文化にふれる機会があること
- 生活送るための十分な収入があること
- 個性や能力を伸ばす教育が充実していること
- 地域に憩いの場があること
- 趣味、生涯学習ができる環境が整っていること
- 自分の能力を発揮するような活動ができること
- スポーツなど体を動かせる環境があること
- 余暇の過ごし方が充実していること

(2) 重要度

ア 高い順（10位まで）は、次のとおり。

- 家族がみな健康であること
- 身体の健康状態が良好に保たれていること
- 家族がともに支えあって仲良く暮らすこと
- こころの健康状態が良好に保たれていること
- いじめがないこと
- 市内の医療機関が充実していること
- 犯罪や交通事故が少ないこと
- 介護施設が充実していること
- 防災対策がしっかりしていること
- 家族介護支援が充実していること

イ 低い順（10位まで）は、次のとおり。

- 外国文化・言語についてふれる機会があること
- 地域の魅力、歴史、文化にふれる機会があること
- 自治会(町内会、老人会、婦人会など)が充実していること
- 自分の能力を発揮するような活動ができること
- 社会貢献活動などへ参加すること
- 趣味、生涯学習ができる環境が整っていること
- 地域に憩いの場があること
- 地域の人達と積極的に交流をすること
- 余暇の過ごし方が充実していること
- 自然にふれ生き物の命の尊さを学ぶ環境が整っていること

第2章 調査の結果

問1 性別

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
男	513人	41.3%	6.1	5.7
女	691人	55.6%	6.5	6.1
不明等	38人	3.1%	—	—

女性の方が幸福感、満足感ともに男性に比べ高い。

問2 年齢

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
16～19歳	23人	1.9%	6.3	5.6
20～24歳	23人	1.9%	6.5	5.4
25～29歳	31人	2.5%	6.6	6.1
30～34歳	41人	3.3%	5.8	5.5
35～39歳	60人	4.8%	6.1	5.6
40～44歳	88人	7.1%	6.2	5.6
45～49歳	92人	7.4%	6.2	5.5
50～54歳	99人	8.0%	6.1	5.6
55～59歳	98人	7.9%	6.3	5.7
60～64歳	119人	9.6%	6.2	5.8
65～69歳	153人	12.3%	6.4	6.1
70～74歳	127人	10.2%	6.5	6.2
75～79歳	112人	9.0%	6.2	5.9
80～84歳	94人	7.6%	6.7	6.6
85～89歳	53人	4.3%	6.6	6.5
90歳以上	25人	2.0%	7.0	6.4
不明等	4人	0.3%	—	—

30歳から64歳までの年齢層で幸福感が一旦さがり、その年齢層を超える年齢層で概ね上昇に転じている。80歳以上の年齢層が他の年齢層に比べ満足感が高い。

問3 地域

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
峰山町	271人	21.8%	6.2	5.7
大宮町	217人	17.5%	6.5	5.9
網野町	299人	24.1%	6.5	6.2
丹後町	123人	9.9%	6.1	5.7
弥栄町	103人	8.3%	6.5	6.1
久美浜町	225人	18.1%	6.1	5.8
不明等	4人	0.3%	—	—

地域による差はみられない。

問4 主な職業

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
農林漁業	56人	4.5%	6.3	6.2
自営業	147人	11.8%	6.4	5.9
勤め人	256人	20.6%	6.0	5.5
公務員等	93人	7.5%	6.9	6.5
学生	25人	2.0%	6.3	5.3
家事専業	107人	8.6%	6.7	6.2
アルバイト等	144人	11.6%	5.8	5.4
無職	363人	29.2%	6.4	6.1
その他	29人	2.3%	6.0	5.9
不明等	22人	1.8%	—	—

「公務員等」が、幸福感、満足感ともに高い。

次いで、「家事手伝」、「自営業」、「無職」と続く。

「アルバイト等」が幸福感、満足感が共に低い。

次いで、「勤め人」と続く

問5 世帯年収

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
0円	16人	1.3%	4.4	3.9
1～100万円	60人	4.8%	6.2	5.9
100～200万円	176人	14.2%	5.4	5.1
200～400万円	367人	29.5%	6.1	5.8
400～600万円	244人	19.6%	6.5	6.0
600～800万円	137人	11.0%	6.9	6.4
800～1,000万円	58人	4.7%	6.8	6.1
1,000～1,200万円	29人	2.3%	7.1	7.0
1,200～1,400万円	20人	1.6%	8.2	7.7
1,400万円以上	14人	1.1%	7.4	7.4
不明等	121人	9.7%	—	—

基本的に幸福感、満足感ともに世帯年収の額に比例し上昇している。客体は少ないものの、1200万円～1400万円の世帯年収で、幸福感、満足感が高い。

問6 結婚状況

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
配偶者あり	848人	68.3%	6.5	6.1
未婚	152人	12.2%	5.5	5.0
離別	56人	4.5%	5.2	4.8
死別	154人	12.4%	6.3	6.0
不明等	32人	2.6%	—	—

「配偶者あり」が幸福感、満足感ともに最も高く、次いで「死別」となる。未婚は幸福感、満足感ともにやや低く、離別されたかたが低い。

問7 同居の家族構成

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
ひとり暮らし	108人	8.7%	5.8	5.3
夫婦のみ(一世帯)	337人	27.1%	6.5	6.2
親と子(二世帯)	514人	41.4%	6.2	5.7
親と子と孫(三世帯)	185人	14.9%	6.7	6.3
その他	60人	4.8%	6.4	6.0
不明等	38人	3.1%	—	—

幸福感、満足感ともに、三世帯が最も高く、次いで、一世帯と続く。ひとり暮らしが幸福感、満足感ともに低い。

問8 別世帯ではあるが、隣接地など近くに、親又は子が暮らしている

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
いる	515人	41.5%	6.4	5.9
いない	625人	50.3%	6.2	5.8
不明等	102人	8.2%	—	—

近所に親又は子が暮らしている方が、幸福感、満足感ともに高い。

問9 家族の同居人数(本人含む)

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
一人暮らし	106人	8.5%	5.8	5.2
2人	380人	30.6%	6.3	6.0
3人	281人	22.6%	6.1	5.8
4人	199人	16.0%	6.3	5.8
5人	136人	11.0%	6.9	6.4
6人	72人	5.8%	6.6	6.0
7人	29人	2.3%	6.8	6.4
8人	9人	0.7%	6.7	5.9
9人	0人	0.0%	—	—
10人以上	2人	0.2%	6.0	5.5
不明等	28人	2.3%	—	—

3人暮らしの家族構成で若干下がるものの、1人暮らしに比べ、多人数で暮らす方が幸福感、満足感が高い。

問10 在住年数

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
1年未満	12人	1.0%	6.3	5.5
1～5年	30人	2.4%	6.4	5.9
5～10年	41人	3.3%	6.7	6.4
10～20年	93人	7.5%	6.4	5.6
20年以上	1,036人	83.4%	6.3	5.9
不明等	30人	2.4%	—	—

在住年数からは、幸福感、満足感の一定の傾向はみられない。

問11 在住の理由

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
生まれた場所	679人	54.7%	6.2	5.8
家族と一緒に住むため	136人	11.0%	6.4	6.0
結婚	240人	19.3%	6.5	6.1
就職・転職	69人	5.6%	6.8	6.1
通学	2人	0.2%	6.5	5.5
住宅が見つかった	27人	2.2%	6.4	6.0
その他	29人	2.3%	6.3	5.4
不明等	60人	4.8%	—	—

在住の理由と幸福感、満足感との一定の傾向はみられない。

問12 市に愛着や誇りを感じているか

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
とても感じている	344人	27.7%	7.4	6.9
やや感じている	539人	43.4%	6.4	6.0
あまり感じていない	274人	22.1%	5.4	4.9
まったく感じていない	52人	4.2%	4.1	3.5
不明等	33人	2.7%	—	—

市に愛着や誇りを感じる度合いが強いほど、幸福感、満足感ともに高い。

問13 健康維持のために、日頃から行っていること

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
健康診断	669人	53.9%	6.6	6.2
体を動かす	396人	31.9%	6.5	6.2
規則正しい生活	383人	30.8%	6.7	6.4
栄養面に配慮	349人	28.1%	6.9	6.6
その他	37人	3.0%	7.0	6.3
何もしていない	276人	22.2%	5.6	5.1
不明等	33人	2.7%	—	—

健康維持のために、日頃から何かを行っている方が、幸福感・満足感ともに高い

問14 家族に日常的に介護や看護が必要な方いるか

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
いる	218人	17.6%	5.8	5.4
いない	988人	79.5%	6.4	6.0
不明等	36人	2.9%	—	—

家族に日常的に介護や看護が必要な方がいない方が、幸福感、満足感ともに高い。

問15 日々の生活でどのような方との人間関係を最も大切にしているか（複数回答）

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
家族	1,008人	81.2%	6.5	6.0
地域や近所	670人	53.9%	6.5	6.1
職場・仕事関係	422人	34.0%	6.5	6.0
仕事以外の友人	325人	26.2%	6.6	6.1
知人	380人	30.6%	6.5	6.1
その他	43人	3.5%	6.3	5.9
不明等	32人	2.6%	—	—

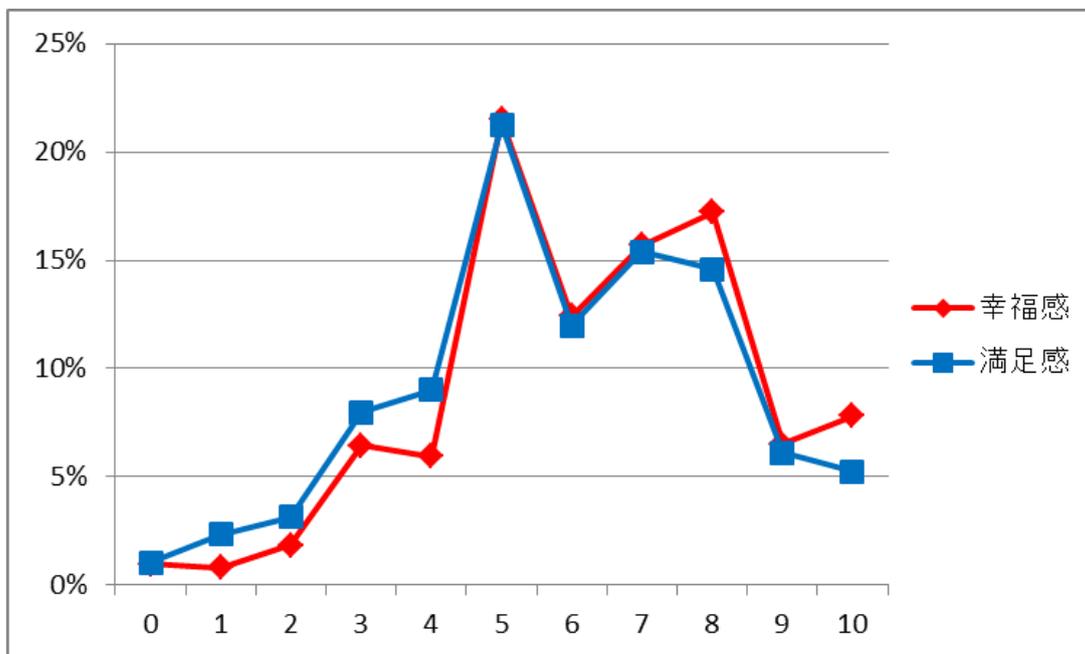
人間関係を大切にすることについては、幸福感、満足感ともに変わらない。

問16 幸福感

幸福感													
平均値	項目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	不明等
6.32	人数	12	10	23	80	74	267	154	195	214	81	97	35
	割合%	1.0	0.8	1.9	6.4	6.0	21.5	12.4	15.7	17.2	6.5	7.8	2.8

問17 満足感

満足感													
平均値	項目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	不明等
5.90	人数	13	29	39	99	112	264	149	191	181	76	65	24
	割合%	1.0	2.3	3.1	8.0	9.0	21.3	12.0	15.4	14.6	6.1	5.2	1.9



全体として満足感より幸福感の方が若干高い。(⇒幸福だけどまだまだ満足していない)

問 1 8 幸福感を判断する上で重視した事項

項目	合計 人数	割合	1位	2位	3位	平均値		■1位 ■2位 ■3位
						幸福感	満足感	
健康状態	753	60.6%	325	291	137	6.3	6.0	
家計	729	58.7%	398	187	144	5.9	5.5	
家族関係	561	45.2%	219	213	129	6.8	6.3	
就業	360	29.0%	61	177	122	5.9	5.5	
生活環境・住環境	233	18.8%	49	73	111	6.2	5.8	
福祉・医療	183	14.7%	21	58	104	5.6	5.4	
食生活	120	9.7%	8	35	77	6.4	5.9	
自然環境	117	9.4%	27	28	62	6.7	6.5	
地域社会とのつながり	96	7.7%	13	15	68	6.8	6.5	
余暇・文化	80	6.4%	12	18	50	6.0	5.6	
地域経済	59	4.8%	9	15	35	5.5	5.2	
子育て環境	52	4.2%	3	19	30	6.3	6.1	
防災・治安	45	3.6%	4	18	23	6.7	6.0	
他人の喜びへの貢献	41	3.3%	5	13	23	7.1	6.7	
社会的公平・公正	25	2.0%	6	4	15	4.0	3.8	
自分の思想・哲学	24	1.9%	14	2	8	6.8	6.3	
学校教育環境	19	1.5%	1	5	13	5.7	5.4	
その他	12	1.0%	7	1	4	6.7	6.0	
不明等	58	4.7%	-	-	-	-	-	

幸福感を判断する上で、「健康状態」、「家計」、「家族関係」、「就業」、「生活住環境」の順に、重視している。

「他人の喜びへの貢献」、「地域社会とのつながり」、「自分の思想・哲学」、「家族関係」を重視する方は、幸福感、満足感ともに高い。

問 1 9 幸福感を判断する際に重視した基準

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
自分の理想との比較	460人	37.0%	6.7	6.3
他人との比較	105人	8.5%	6.2	6.0
過去の自分との比較	173人	13.9%	6.6	6.3
将来への期待・不安	370人	29.8%	5.6	5.2
その他	41人	3.3%	7.4	6.3
不明等	93人	7.5%	-	-

将来への期待・不安の基準を重視する方が、幸福感、満足感ともに低い。

問 2 0 幸せな生活を送るために市が力を入れるべき施策分野

項目	人数	割合	平均値		■
			幸福感	満足感	
福祉・医療	632	50.9%	6.3	5.9	
家計	492	39.6%	5.7	5.2	
就業	469	37.8%	6.1	5.7	
地域経済	453	36.5%	6.5	6.1	
健康状態	321	25.8%	6.3	6.0	
生活環境・住環境	279	22.5%	6.4	5.8	
防災・治安	172	13.8%	7.1	6.7	
子育て環境	165	13.3%	6.7	6.2	
家族関係	117	9.4%	6.4	5.9	
地域社会とのつながり	107	8.6%	7.1	6.5	
学校教育環境	93	7.5%	6.7	6.2	
自然環境	86	6.9%	6.8	6.6	
余暇・文化	65	5.2%	6.4	6.1	
食生活	46	3.7%	6.2	5.8	
その他	15	1.2%	6.5	5.6	
不明等	39	3.1%	-	-	

「福祉・医療」「家計」「就業」「地域経済」「健康状態」の順に市が力を入れるべき施策を選んだ方が多い。

問 2 1 困っている人を助けることや他人の喜ぶこと、他人のためになることを行いたい

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
強くそう思う	158 人	12.7%	7.3	6.8
そう思う	883 人	71.1%	6.3	5.9
そう思わない	93 人	7.5%	5.3	4.7
まったくそう思わない	5 人	0.4%	3.3	2.3
不明等	103 人	8.3%	—	—

他人の喜ぶこと、他人のためになることを行いたいと思う度合いが強いほど、幸福感、満足感が高い。

○ 「強くそう思う」「そう思う」を選択した人の理由

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
他人の喜びも自分の喜びと感じる	393 人	31.6%	6.8	6.4
直接的には、他人のための行動でも、結局自分のためにもなるから	389 人	31.3%	6.5	6.2
他人との関係を良好に保つため	268 人	21.6%	6.3	5.8
困っている人を助けるよう教えられてきたから	133 人	10.7%	6.4	6.0
お互い様だから	596 人	48.0%	6.5	6.1
その他	18 人	1.4%	7.6	7.0
不明等	133 人	10.7%	—	—

選択した理由による差はない。

問 2 2 過去一年間のボランティア活動（社会や他人のために自発的・無償で行う活動）

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
①平均 1 回/週以上	32 人	2.6%	7.3	6.7
②平均 1 回/月以上	49 人	3.9%	7.1	6.9
③数回/年	156 人	12.6%	6.6	6.2
④しなかった	340 人	27.4%	6.0	5.5
不明等	665 人	53.5%	—	—

ボランティアをする頻度が高いほど、幸福感、満足感ともにおおむね高い。

○ボランティアをした人の理由【①～③を選択した人】

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
社会や他人のためになる	112 人	47.2%	7.2	6.7
満足や達成感を得られる	53 人	22.3%	7.0	6.6
生活や時間に比較的余裕がある	48 人	20.2%	7.4	7.3
家族や仲間から誘われた	49 人	20.6%	6.6	6.0
なんとなく	36 人	1.5%	6.5	6.0
その他	25 人	1.0%	6.5	5.8
不明等	9 人	0.3%	—	—

ボランティアをするのに何らかの動機がある方が、何となくするより、幸福感、満足感ともにおおむね高い。

○ボランティアをしなかった理由【④を選択した人】

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
やりたいと思うけど生活や時間に余裕がない	118 人	34.7%	5.7	5.2
特に興味がない	35 人	10.3%	5.8	5.4
健康状態が良好でない	78 人	22.9%	6.1	5.5
きっかけがつかめない	82 人	24.1%	6.5	6.0
偽善だと思う	8 人	2.3%	5.6	5.4
その他	17 人	5.0%	6.6	5.6
不明等	44 人	12.9%	—	—

「きっかけがつかめない」と回答した人が、幸福感、満足感ともに高い。

「健康状態が良好でない」と回答した人が、幸福感が低い。

「やりたいと思うけど生活や時間に余裕がない」と回答した人が、満足感が低い。

問23 何事につけ物事や出来事の良い面、明るい面を見る（見ようと努める）方だと思う

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
強くそう思う	105人	8.5%	7.3	6.9
そう思う	802人	64.6%	6.5	6.1
そう思わない	287人	23.1%	5.5	5.0
まったくそう思わない	16人	1.3%	5.3	4.9
不明等	32人	2.6%	—	—

物事の良い面、明るい面を見ると思う度合いが高いほど、幸福感、満足感ともに高い。

問24 人から頼りにされている

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
強く感じる	38人	3.1%	7.5	6.6
感じる	692人	55.7%	6.7	6.4
感じない	449人	36.2%	5.7	5.2
まったく感じない	33人	2.7%	4.2	3.8
不明等	30人	2.4%	—	—

人から頼りにされていると感じる度合いが高いほど、幸福感、満足感ともに高い。

問25 人から支えられている

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
強く感じる	212人	17.1%	7.3	6.7
感じる	811人	65.3%	6.3	5.9
感じない	186人	15.0%	5.3	4.9
まったく感じない	9人	0.7%	3.4	3.4
不明等	24人	1.9%	—	—

人から支えられていると感じる度合いが高いほど、幸福感、満足感ともに高い。

問 2 6 何らかの宗教的又はスピリチュアルな価値観を信じている

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
強く信じている	47 人	3.8%	7.1	7.0
信じている	439 人	35.3%	6.6	6.2
信じていない	523 人	42.1%	6.2	5.8
まったく信じていない	199 人	16.0%	5.8	5.1
不明等	34 人	2.7%	—	—

宗教的、スピリチュアルな価値観を信じる度合いが高いほど、幸福感、満足感ともに高い。

問 2 7 日本社会が公平・公正でよりよい方向に発展している

項目	人数	割合	平均値	
			幸福感	満足感
強くそう思う	11 人	0.9%	6.2	6.0
そう思う	256 人	20.6%	7.0	6.8
そう思わない	773 人	62.2%	6.3	5.9
まったくそう思わない	164 人	13.2%	5.3	4.6
不明等	38 人	3.1%	—	—

日本が公平、公正でより良い方向に発展していると思うほうが、幸福感、満足感ともに高い。

問 2 8 「幸福」を感じるためには、次の事柄がどのくらい重要で満足しているか。

項目	平均値		有効回答			
	満足度	重要度	満足度		重要度	
			人数	割合	人数	割合
1 生活送るための十分な収入があること	2.76	3.99	1,159	93.3%	1,104	88.9%
2 正規雇用など、働く環境が安定していること	2.93	4.08	1,051	84.6%	1,052	84.7%
3 市内の経済状況が良いこと	2.53	3.90	1,147	92.4%	1,133	91.2%
4 美しい景観が保たれていること	3.28	3.80	1,174	94.5%	1,144	92.1%
5 自然(海・山・川など)に恵まれていること	3.80	3.92	1,190	95.8%	1,153	92.8%
6 自然にふれ生き物の命の尊さを学ぶ環境が整っていること	3.19	3.62	1,158	93.2%	1,137	91.5%
7 生活公害(騒音・悪臭・振動)がないこと	3.43	4.00	1,170	94.2%	1,137	91.5%
8 地球環境に配慮した生活ができること	3.24	3.80	1,161	93.5%	1,131	91.1%
9 身体の健康状態が良好に保たれていること	3.29	4.26	1,186	95.5%	1,155	93.0%
10 こころの健康状態が良好に保たれていること	3.29	4.24	1,186	95.5%	1,153	92.8%
11 悩みや困りごとを相談する場所があること	2.97	3.90	1,174	94.5%	1,153	92.8%
12 最後まで自宅で暮らせること	3.47	3.85	1,158	93.2%	1,138	91.6%
13 高齢者への福祉支援が充実していること	3.11	4.08	611	49.2%	606	48.8%
14 障がい者への福祉支援が充実していること	3.01	4.04	363	29.2%	360	29.0%
15 介護施設が充実していること	3.00	4.14	404	32.5%	403	32.4%
16 市内の医療機関が充実していること	2.94	4.20	1,168	94.0%	1,135	91.4%
17 家族の子育に対する理解、協力があること	3.34	4.07	982	79.1%	975	78.5%
18 地域ぐるみで子どもを育てる環境があること	3.03	3.93	1,033	83.2%	1,029	82.9%
19 子育て環境(施設・サービスなど)が充実していること	2.95	3.91	1,018	82.0%	1,012	81.5%
20 個性や能力を伸ばす教育が充実していること	2.76	3.82	1,017	81.9%	1,010	81.3%
21 いじめがないこと	2.96	4.21	1,008	81.2%	1,013	81.6%
22 教育環境(施設・教育力)が充実していること	2.91	4.01	1,011	81.4%	1,012	81.5%
23 交通基盤が整っていること(公共交通、道路など)	2.66	4.00	1,135	91.4%	1,106	89.0%
24 スポーツなど体を動かせる環境があること	2.88	3.67	1,102	88.7%	1,082	87.1%
25 生活用品を手に入れるのに支障がないこと	3.22	3.90	1,147	92.4%	1,118	90.0%

項目	平均値		有効回答			
	満足度	重要度	満足度		重要度	
			人数	割合	人数	割合
26 食の安全が確保されていること	3.42	4.10	1,144	92.1%	1,112	89.5%
27 犯罪や交通事故が少ないこと	3.29	4.20	1,143	92.0%	1,123	90.4%
28 防災対策がしっかりしていること	3.16	4.13	1,142	91.9%	1,115	89.8%
29 ここに住み続けたいと思うこと	3.41	3.80	1,160	93.4%	1,119	90.1%
30 地域の人達と積極的に交流をすること	3.15	3.60	1,136	91.5%	1,116	89.9%
31 社会貢献活動などへ参加すること	2.91	3.39	1,095	88.2%	1,078	86.8%
32 悩みや困りごとを相談できる人がいること	3.13	3.78	1,132	91.1%	1,109	89.3%
33 地域に憩いの場があること	2.77	3.60	1,116	89.9%	1,093	88.0%
34 自治会(町内会、老人会、婦人会など)が充実していること	2.91	3.37	1,105	89.0%	1,083	87.2%
35 地域での住民の見守り体制が整っていること	2.91	3.65	1,104	88.9%	1,083	87.2%
36 自分の能力を発揮するような活動ができること	2.80	3.39	1,084	87.3%	1,066	85.8%
37 余暇の過ごし方が充実していること	2.88	3.61	1,107	89.1%	1,090	87.8%
38 趣味、生涯学習ができる環境が整っていること	2.78	3.53	1,081	87.0%	1,065	85.7%
39 外国文化・言語についてふれる機会があること	2.31	3.09	1,042	83.9%	1,033	83.2%
40 地域の魅力、歴史、文化にふれる機会があること	2.68	3.21	1,066	85.8%	1,054	84.9%
41 仕事にやりがいがあること	3.12	3.94	1,010	81.3%	1,006	81.0%
42 家庭と仕事が両立できること	3.12	3.99	995	80.1%	990	79.7%
43 職場の労働条件が良いこと	2.89	4.09	897	72.2%	913	73.5%
44 職場の人間関係が良いこと	3.12	4.08	888	71.5%	907	73.0%
45 家族の団らん・交流が盛んであること	3.33	4.06	1,081	87.0%	1,066	85.8%
46 家族がともに支えあって仲良く暮らすこと	3.58	4.25	1,111	89.5%	1,093	88.0%
47 家族や自分にあった居住空間が確保できていること	3.54	4.07	1,162	93.6%	1,128	90.8%
48 一緒に暮らす家族が多いこと	3.12	3.63	1,114	89.7%	1,087	87.5%
49 家族がみな健康であること	3.63	4.45	1,161	93.5%	1,142	91.9%
50 家族介護支援が充実していること	3.07	4.12	1,012	81.5%	1,014	81.6%

(1) 満足度

ア 高い順（10位まで）は、次のとおり。

項 目	満足度
5 自然(海・山・川など)に恵まれていること	3.80
49 家族がみな健康であること	3.63
46 家族がともに支えあって仲良く暮らすこと	3.58
47 家族や自分にあった居住空間が確保できていること	3.54
12 最後まで自宅で暮らせること	3.47
7 生活公害(騒音・悪臭・振動)がないこと	3.43
26 食の安全が確保されていること	3.42
29 ここに住み続けたいと思うこと	3.41
17 家族の子育に対する理解、協力があること	3.34
45 家族の団らん・交流が盛んであること	3.33

イ 低い順（10位まで）は、次のとおり。(注：24及び37は満足度が同じのため11ある)

項 目	満足度
39 外国文化・言語についてふれる機会があること	2.31
3 市内の経済状況が良いこと	2.53
23 交通基盤が整っていること(公共交通、道路など)	2.66
40 地域の魅力、歴史、文化にふれる機会があること	2.68
1 生活送るための十分な収入があること	2.76
20 個性や能力を伸ばす教育が充実していること	2.76
33 地域に憩いの場があること	2.77
38 趣味、生涯学習ができる環境が整っていること	2.78
36 自分の能力を発揮するような活動ができること	2.80
24 スポーツなど体を動かせる環境があること	2.88
37 余暇の過ごし方が充実していること	2.88

(2) 重要度

ア 高い順（10位まで）は、次のとおり。

項 目	重要度
49 家族がみな健康であること	4.45
9 身体の状態が良好に保たれていること	4.26
46 家族がともに支えあって仲良く暮らすこと	4.25
10 こころの状態が良好に保たれていること	4.24
21 いじめがないこと	4.21
16 市内の医療機関が充実していること	4.20
27 犯罪や交通事故が少ないこと	4.20
15 介護施設が充実していること	4.14
28 防災対策がしっかりしていること	4.13
50 家族介護支援が充実していること	4.12

イ 低い順（10位まで）は、次のとおり。

項 目	重要度
39 外国文化・言語についてふれる機会があること	3.09
40 地域の魅力、歴史、文化にふれる機会があること	3.21
34 自治会(町内会、老人会、婦人会など)が充実していること	3.37
36 自分の能力を発揮するような活動ができること	3.39
31 社会貢献活動などへ参加すること	3.39
38 趣味、生涯学習ができる環境が整っていること	3.53
33 地域に憩いの場があること	3.60
30 地域の人達と積極的に交流をすること	3.60
37 余暇の過ごし方が充実していること	3.61
6 自然にふれ生き物の命の尊さを学ぶ環境が整っていること	3.62

～誰もが幸福をますます実感できる市民総幸福のまちづくりを目指して～

京丹後市 市民幸せ度アンケート

1. あなたご自身のことについてお聞かせください。

〔問1〕 あなたの性別を○でかこんでください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

〔問2〕 あなたの年齢について、次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 16～19 歳 | 2. 20～24 歳 | 3. 25～29 歳 | 4. 30～34 歳 |
| 5. 35～39 歳 | 6. 40～44 歳 | 7. 45～49 歳 | 8. 50～54 歳 |
| 9. 55～59 歳 | 10. 60～64 歳 | 11. 65～69 歳 | 12. 70～74 歳 |
| 13. 75～79 歳 | 14. 80～84 歳 | 15. 85～89 歳 | 16. 90 歳以上 |

〔問3〕 あなたのお住まいについて、次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------|--------|---------|
| 1. 峰山町 | 2. 大宮町 | 3. 網野町 |
| 4. 丹後町 | 5. 弥栄町 | 6. 久美浜町 |

〔問4〕 あなたの主なご職業は次のどれにあたりますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 農林漁業（主として） | 2. 自営業（商業、工業、サービス業など） |
| 3. 勤め人（会社員など） | 4. 公務員、団体職員、教員 |
| 5. 学生 | 6. 家事専業 |
| 7. アルバイト、パート・派遣社員 | 8. 無職 |
| 9. その他（ | ） |

〔問5〕あなたの世帯全体の年間収入【※あなたの収入だけでなく、家族全員の合計収入】
(税込み) について、次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 0円	2. 1円以上～100万円未満
3. 100万円以上～200万円未満	4. 200万円以上～400万円未満
5. 400万円以上～600万円未満	6. 600万円以上～800万円未満
7. 800万円以上～1,000万円未満	8. 1,000万円以上～1,200万円未満
9. 1,200万円以上～1,400万円未満	10. 1,400万円以上

〔問6〕あなたは現在、ご結婚されていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 配偶者あり	2. 未婚	3. 離別	4. 死別
----------	-------	-------	-------

〔問7〕あなたの同居のご家族の構成について、次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ(一世代)	3. 親と子(二世代) ※子どもの配偶者も含む
4. 親と子と孫(三世代)	5. その他()	

〔問8〕別世帯ではあるが、隣接地など近くに、親または子が暮らしていますか(近所別居)。あてはまるものに○をつけてください。

1. いる	2. いない
-------	--------

〔問9〕あなたのご家族の同居人数について、あなた自身を含めて、次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 1人(一人暮らし)	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人
6. 6人	7. 7人	8. 8人	9. 9人	10. 10人以上

〔問10〕あなたは京丹後市内に通算して何年くらい住んでいますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 1年未満	2. 1年以上～5年未満	3. 5年以上～10年未満
4. 10年以上～20年未満	5. 20年以上	

〔問 11〕京丹後市にお住まいの理由は何ですか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 生まれた時から住んでいる、または生まれた場所だから | 2. 家族と一緒に住むため |
| 3. 結婚のため | 4. 自身又は家族の就職・転勤のため |
| 5. 通学のため | 6. 希望に合う住宅が見つかったため |
| 7. その他 () | |

〔問 12〕あなたは現在お住まいの京丹後市に対して、愛着や誇りを感じていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. とても感じている | 2. やや感じている |
| 3. あまり感じていない | 4. まったく感じていない |

〔問 13〕あなたは健康維持のために、日頃からどのようなことを行っていますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 健康診断を定期的に受けている | 2. 定期的に体を動かしている |
| 3. 規則正しい生活をしている | 4. 栄養面に配慮をした食生活を送っている |
| 5. その他 () | 6. 特に何も行ってない |

〔問 14〕あなたのご家族に日常的に介護や看護が必要な方はいますか。あてはまるものに○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

〔問 15〕あなたは日々の生活でどのような方との人間関係を最も大切にしていますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- | | | |
|------------|------------|----------------|
| 1. 家族 | 2. 地域や近所の方 | 3. 職場や仕事で関係する方 |
| 4. 仕事以外の友人 | 5. 知人 | 6. その他 () |

〔問 18〕 幸福感を判断する上で、あなたが重視した事項は何ですか。次の中から重要だと思う順番に第3位までお選びください（口に番号を記入してください）。

1. 家計（所得・消費）	2. 就業（仕事の有無・安定）
3. 地域経済	4. 自然環境
5. 生活環境・住環境	6. 健康状態
7. 福祉・医療	8. 家族関係
9. 子育て環境	10. 学校教育環境
11. 防災・治安	12. 食生活
13. 地域社会とのつながり	14. 余暇・文化
15. 社会的公平・公正な機会・制度や環境	
16. 他人の喜びへの貢献（ボランティア、人を楽しませたり喜ばせたり、困りごとを支えるなど）	
17. 自分の思想・哲学（何らかの宗教的又はスピリチュアルな価値観を含む）	
18. その他（ <input type="text"/> ）	

【第1位】

【第2位】

【第3位】

〔問 19〕 幸福感を判断する際に重視した基準は何ですか。次の中から最もあてはまるものに○をつけください。

1. 自分の理想との比較	2. 他人との比較
3. 過去の自分との比較	4. 将来への期待・不安
5. その他（ <input type="text"/> ）	

3. 市の施策について

〔問 20〕 あなたが幸せな生活を送るためには、市はどのような分野の施策に力をいれるべきだと思いますか。次の中からあてはまるもの3つに○をつけてください。

1. 家計（所得・消費）	2. 就業（仕事の有無・安定）
3. 地域経済	4. 自然環境
5. 生活環境・住環境	6. 健康状態
7. 福祉・医療	8. 家族関係
9. 子育て環境	10. 学校教育環境
11. 防災・治安	12. 食生活
13. 地域社会とのつながり	14. 余暇・文化
15. その他（ <input type="text"/> ）	

〔問 23〕あなたは、何事につけ物事や出来事の良い面、明るい面を見る（見ようと努める）方だと思えますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|-------------------|
| 1. 強くそう思う | 2. そう思う | 3. そう思わない | 4. まったく
そう思わない |
|-----------|---------|-----------|-------------------|

〔問 24〕あなたは、人から頼りにされていると感じていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|--------|---------|-------------|
| 1. 強く感じる | 2. 感じる | 3. 感じない | 4. まったく感じない |
|----------|--------|---------|-------------|

〔問 25〕あなたは、人から支えられていると感じますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|--------|---------|-------------|
| 1. 強く感じる | 2. 感じる | 3. 感じない | 4. まったく感じない |
|----------|--------|---------|-------------|

〔問 26〕あなたは、何らかの宗教的又はスピリチュアルな価値観を信じますか（神や宗教も含みます。）。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|----------------|----------|-----------|-------------------|
| 1. 強く
信じている | 2. 信じている | 3. 信じていない | 4. まったく
信じていない |
|----------------|----------|-----------|-------------------|

〔問 27〕あなたは、日本社会が公平・公正でよりよい方向に発展していると思えますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|-------------------|
| 1. 強くそう思う | 2. そう思う | 3. そう思わない | 4. まったく
そう思わない |
|-----------|---------|-----------|-------------------|

5. あなたが幸福を感じる事とその満足度についてお聞かせください。

〔問 28〕あなたは、次の事項にどの程度満足していますか。また、あなたが「幸福」を感じるためには、次の事柄がどのくらい重要だと思いますか。各事項について、満足度、重要度それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。

満足度	← 全く満足していない					とても満足している →				
	1	2	3	4	5					

重要度	← 全く重要ではない					とても重要である →				
	1	2	3	4	5					

【記入例】

○ 良い例

満足度	1	2	3	④	5
重要度	1	2	③	4	5

× 悪い例

満足度	1	2	3	○4	5
重要度	1	2	3	4	5 ○

※ 必ず数字に○をしてください。

枠の中間など数値以外のところに○をすると無効となります。

28-01 生活送るための十分な収入があること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-02 正規雇用など、働く環境が安定していること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-03 市内の経済状況が良いこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-04 美しい景観が保たれていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-05 自然（海・山・川など）に恵まれていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-06 自然にふれ生き物の命の尊さを学ぶ環境が整っていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-07 生活公害（騒音・悪臭・振動）がないこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-08 地球環境に配慮した生活ができること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-09 身体の健康状態が良好に保たれていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-10 こころの健康状態が良好に保たれていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-11 悩みや困りごとを相談する場所があること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-12 最後まで自宅で暮らせること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-13 高齢者への福祉支援が充実していること

※高齢者やその関係者に該当しない方は回答不要（記入しなくてよい）。

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-14 障がい者への福祉支援が充実していること

※障がい者やその関係者に該当しない方は回答不要（記入しなくてよい）。

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-15 介護施設が充実していること

※要介護者やその関係者に該当しない方は回答不要（記入しなくてよい）。

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-16 市内の医療機関が充実していること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-17 家族の子育に対する理解、協力があること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-18 地域ぐるみで子どもを育てる環境があること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-19 子育て環境（施設・サービスなど）が充実していること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-20 個性や能力を伸ばす教育が充実していること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-21 いじめがないこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-22 教育環境（施設・教育力）が充実していること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-23 交通基盤が整っていること（公共交通、道路など）

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-24 スポーツなど体を動かせる環境があること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-25 生活用品を手に入れるのに支障がないこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-26 食の安全が確保されていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-27 犯罪や交通事故が少ないこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-28 防災対策がしっかりしていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-29 ここに住み続けたいと思うこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-30 地域の人達と積極的に交流をすること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-31 社会貢献活動などへ参加すること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-32 悩みや困りごとを相談できる人がいること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-33 地域に憩いの場があること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-34 自治会（町内会、老人会、婦人会など）が充実していること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-35 地域での住民の見守り体制が整っていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-36 自分の能力を発揮するような活動ができること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-37 余暇の過ごし方が充実していること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-38 趣味、生涯学習ができる環境が整っていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-39 外国文化・言語についてふれる機会があること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-40 地域の魅力、歴史、文化にふれる機会があること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-41 仕事にやりがいがあること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-42 家庭と仕事が両立できること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-43 職場の労働条件が良いこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-44 職場の人間関係が良いこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-45 家族の団らん・交流が盛んであること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-46 家族がともに支えあって仲良く暮らすこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-47 家族や自分にあった居住空間が確保できていること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-48 一緒に暮らす家族が多いこと

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-49 家族がみな健康であること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

28-50 家族介護支援が充実していること

満足度	1	2	3	4	5
重要度	1	2	3	4	5

6. その他

〔問 29〕最後に全体を通してご意見などございましたら、ご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。